

第1回「Lab・未来創造 in 南町田」REPORT



<講師>

パーム・インター
ナショナル・テニ
ス・アカデミー校
長

杉山 美沙子氏

一般社団法人次世代
SMILE 協会理事代表等を
担われている、元プロテ
ニスプレイヤー杉山愛氏
の母。トップアスリート
のコーチングや関わりか
ら得られた「その人の持
つ力を最大限に引き出
す」人材育成に取り組ん
でおり、そのご経験を活
かされた PFI 事業の実績
を持っている。

研究会の流れ

- ① 開会
- ② 市からの挨拶
- ③ 講師自己紹介
- ④ レクチャー
- ⑤ 各班でワーク
- ⑥ 各班発表
- ⑦ 開会

“Lab”とは、“Laboratory(研究室)”の略です。「Lab・未来創造 in 南町田」は、南町田駅周辺を舞台に、まちづくりの事例や考え方を学ぶ全5回の公開研究会です。”35名のメンバーが集まり、いよいよスタートしました！

「拠点を活用するマネジメント～連想で見出す公共サービス～」 テニス選手の育成を通じたマネジメント

杉山氏はアスリート指導という自身の活動の基盤に伴う身体と心の健康についての研究、そしてコミュニケーション能力醸成という哲学を持って、どのようにアスリートを育ててきたかご紹介いただいた後、その哲学を活かしたまちづくりの考え方をご提示いただきました。

元プロテニスプレイヤーの杉山愛選手や、現在ご活躍中の錦織圭選手のコーチ、トレーナー、ディレクターの役割をされてきたご経験から、「自分を知ること」「理想像を考えること」からまちづくりを考える際の着眼点まで、幅広くレクチャーをいただきました。

杉山氏の考え方～自分を知ることから始まるまちづくり～

杉山氏の考え

自分の強みや弱みを見つめ、

過去と未来を考えて未来の南町田のまちについて考える！

杉山氏が考える「自分を知るためのプロセス」から発想を転換し、「まち」を自分に例え、メンバーが5つのグループに分かれ、南町田について「強みや課題」、「未来に残したいもの」、「未来の南町田のまち」について考える時間を持ちました。まずメンバーが個人で考え、その後グループ内で共有し、最後にグループから発表していただきました。



「南町田の強みと弱み」とは？

ワークを通してメンバーから、南町田というまちの魅力や弱点について、“強みと弱みが表裏一体である”との気付きを得るご意見もありました。交通、みどり、暮らしやすさなど、さまざまな面から意見があがりました。

南町田の強み

- ・アクセスの良さ：交通網が発達しており、都心部や郊外へのアクセスも良い。
- ・暮らしやすさ：若い人が多く、子育て世代が安心して暮らせる。住民のネットワークが強い。住宅地から駅までの距離が比較的近い。駅前エリアは、車と人が分離していて、安全面が良い。
- ・自然、みどり：鶴間公園、境川など、自然豊かな環境が良い。駅近くに手つかずの自然が残っている大きな公園があり、今後どのように守り、活かしていくかが鍵である。
- ・便利なまち、にぎわい：駅近くにショッピングモールがあり便利。大道芸や地場産の野菜が購入できるのが良い。

南町田の弱み

- ・まちのイメージ：南町田の知名度が低い。たまプラーザと似ており、独自性に欠ける。駅北側が寂しい。地域で成長している企業が少ない。
- ・安全と安心：車と人が完全に分離されておらず、安全面が弱い。騒音も多い。照明が少ないため防犯機能が不安。雨水が溜まりやすく、雨水対策が弱い。駅のバリアフリー化が進んでいない。
- ・交通不便：通勤時の電車の混雑がひどい。交通渋滞が良く起こる。歩道が狭い。南町田駅北口と南口の連絡が悪い。
- ・日常の利便性：大型ショッピングモールが老朽化している。公共施設が不足している。
- ・みどり、その他：鶴間公園が有効活用されていない。自治体を越えた交流が少ない。